

2022年 2 月 17 日
九州電力株式会社

長崎県東彼杵町において新たな交流拠点「uminoわ」をオープンします

— 地域の方と観光客を繋ぐ地域活性化 —

当社は、地域の皆さまと協働で持続可能なビジネスモデルを構築し、地域の課題解決に貢献する「Qでん にぎわい創業プロジェクト」に取り組んでいます。

2020年10月に、このプロジェクトの事業主体となる「一般社団法人 九電にぎわい創業カンパニー」（代表理事：辻 慎一）を設立し、長崎県東彼杵町において、協業先である「一般社団法人 東彼杵ひとこともの公社」（代表理事：森 一峻）とともに、東彼杵町の特産品である「そのぎ茶」に合うお菓子として、「くじら最中」と「くじら焼」を2021年2月から販売しています。

本日、地域の方と観光客が集う交流拠点「uminoわ」をオープンします。「uminoわ」では、東彼杵の「ひと」「こと」「もの」を紹介するパネル展示を行うメディアウォールを設置するほか、「そのぎ茶」を愉しめる喫茶店「CHANOKO」やコインランドリー「洗濯場わ」、洋服のお直し屋さん「縫製場わ」が入居します。

今後、「uminoわ」の運営を通じて、地域の方と観光客の交流を促進するとともに、引き続き地域の皆さまと協働し、地域活性化に繋がる事業に取り組んでまいります。

【 uminoわ 】

住 所 : 長崎県東彼杵郡東彼杵町千綿宿郷1325番地 1
営業時間 : 10 : 00～18 : 00 （火曜日、水曜日は定休日）
※「洗濯場わ」は、24時間年中無休
H P : <https://umino-wa.com>



交流拠点「uminoわ」



メディアウォール

当社は、「九州の発展なくして、九電グループの発展なし」との考えのもと、地域の声をしっかりと聴きし、地域の皆さまと一緒に知恵を絞り、汗をかくことで、「九州から未来を創る九電グループ」の実現を目指してまいります。

以 上



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」

そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。

それが、私たち九電グループの思いです。